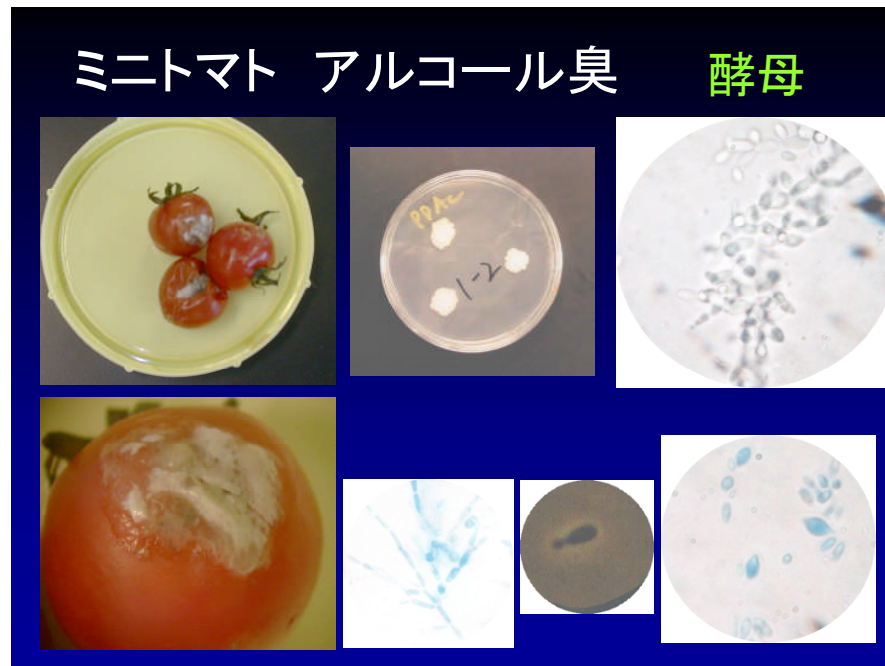


### 事例 23 ミニトマトにカビが生え、アルコール臭がする

検査結果：酵母の発育によって、アルコールがつくられた。



写真説明：白いカビらしきものが生えたミニトマト（左上、左下）。ジャガイモ・ブドウ糖寒天培地に発育した酵母（中上）。いろいろな形の酵母（右上、右下、中下）。

メモ：カビも酵母もキノコとともに真菌と呼ばれる同じ仲間の生物である。真菌の中で酵母は単細胞で主に出芽や分裂によって増えるもの、カビは菌糸という糸状の細胞を伸ばして成長するもの、キノコは菌糸が集合して傘のような集合体をつくるものの俗称である。酵母はしばしば発酵してアルコールなどを作る。

### 事例 24 マツタケの茎にうす緑色のカビがついている

検査結果：トリコデルマ (*Trichoderma*)



写真説明：マツタケ（左）。マツタケから分離し、ジャガイモ・ブドウ糖寒天培地に発育した緑色のトリコデルマ（右上）。トリコデルマの顕微鏡写真（右下）。

メモ：マツタケにトリコデルマが発育していた。トリコデルマは特に木や紙などのセルロースの分解力が強く、キノコ栽培の害菌でもある。